



# 「掘る女」が語る！遺跡を育てよう

遺跡を核としたふるさとづくりを考える

「うちの町では、幼稚園の子も黒曜石を知ってるよ」と語る大竹幸恵さんは、縄文人たちが黒曜石を採掘した星くそ峠のある長野県長和町の文化財担当課長です。

大竹さんが心血を注いで作った「黒曜石体験ミュージアム」は、東京の小学校から大型バスが押し寄せるほどの人気です。夏の「黒曜石ふるさと祭り」に中学生が主催として関わり、町長さんが縄文人の姿で登場します。また、類似した遺跡があるイギリスの町と姉妹提携して、中学生の交換留学もおこなっています。

町内の遺跡の発掘調査だけでなく、「遺跡を核として、こんなことまでできるんだ！」という見本市のような多彩な遺跡活用を牽引してきた大竹さんは、2017年に日本イコモス賞を受賞！今年7月に封切されたドキュメンタリー映画「掘る女」の中心的な出演者でもあります。大竹幸恵さんに、遺跡活用の極意を語っていただきます。



ゲスト：大竹幸恵さん

◇と き 9月24日（土）午後2時～4時（開場1時30分）

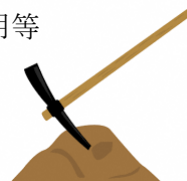
◇場 所 松江テルサ4階中会議室 定員60名（入場無料）

〒690-0003 松江市朝日町 478-18

\* 新型コロナ感染防止のため、体調に不調がある場合にはご遠慮ください。マスクの着用等ご協力をお願いします。（コロナの感染状況によって、延期等する場合があります。）

\* 申し込み 郵送・電話・メール等により、9月20日までに申し込みください。

（定員になり次第、締め切ります。）



プロフィール：大竹幸恵（おおたけさちえ）

長野県長和町教育委員会文化財担当課長／ 明治大学大学院文学研究科修士課程・博士前期課程修了。茨城県出身。全国的にも先駆的な取り組みとして体験型の博物館を企画・運営。黒曜石体験ミュージアムは、黒曜石原産地遺跡群の中にあり、バックヤードの国史跡、星糞峠黒曜石原産地遺跡では、縄文時代の黒曜石鉱山の継続的な学術調査が進められている。

【申し込み先】〒683-0801 米子市新開2丁目3番10号 本の学校2階市民サロン内  
山陰遺跡ネットワーク会議事務局

電話 080-1915-6664 FAX 0859-31-9231

Email [mukibanda.oendan@gmail.com](mailto:mukibanda.oendan@gmail.com) (NPO むきばんだ応援団)